

# 会議結果報告書

令和7年2月10日

会議の名称	令和6年度 第2回 志木市地域自立支援協議会 全体会
開催日時	令和7年2月5日(水) 9時30分～10時40分
開催場所	志木市総合福祉センター 401・402会議室
出席委員	平野方紹会長、上田将史委員、菅生征史委員、北澤恭子委員、平井光代委員、寺橋義雄委員、小澤静枝委員、林資子委員、佐々木明子委員、日下喬史委員、平澤純委員、佐藤久美子委員、金子博一委員(代理)、栗原理恵委員、寺嶋深雪委員、村田敬吾委員、横山創委員 (計17人)
欠席委員	村上有紀委員、鎌田昌和委員 (計2人)
説明職員氏名	共生社会推進課 副課長 高山佳明、主査 森山夏子 (計2人)
傍聴者の数	なし
議題	議題 (1) 「第5期障がい者計画」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」の進捗について報告 (2) 地域生活支援拠点プロジェクト ニーズ調査結果について (3) 勉強会 (4) その他
結果	議事録のとおり
事務局職員	共生社会推進課長 副課長 高山佳明 主査 森山夏子 基幹福祉相談センター 主任 野末奈緒美、主任 川嶋祥子
審議内容の記録 (審議経過、結論等)	
事務局	開会挨拶
委員長	平野委員長挨拶
【議事】	
(1) 「第5期障がい者計画」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」の進捗について	

**事務局** 資料1に基づき進捗説明。

新規事業として掲載した事業のうち、代表的な3つの事業を報告。

- ・【新規】地域生活支援拠点等の充実及び普及啓発について。

自立支援協議会暮らし部会で地域生活支援拠点プロジェクトチームを立ち上げ、ニーズ調査や緊急時の受入れに体制について協議した。

- ・【新規】志木まるごと地域支援プロジェクトの推進について。

令和6年度は、支援チームで、ひきこもり、地域移行・地域定着の対象者を一体的に支援する体制づくりについて協議した。

- ・【新規】医療的ケア児支援プロジェクトについて。

医療的ケアが必要な児童の医療・保健・福祉・教育など、さまざまな分野が連携し、支援体制の充実を図るためプロジェクト会議を年4回実施した。

新規の事業が今年度から始まっている。コロナも収束し正常に進行されるようになってきている。

## (2) 地域生活支援拠点等について ～ニーズ調査報告～

**基幹** 資料2に基づき説明。

今回は通所施設に通われている方を対象としたが、手帳を持っていてもサービスにつながっていない方や施設・病院での生活が長期化する方にも調査ができればという課題が残る。プロジェクトチームで振り返りをし、実際の運用に向けて話し合いを進めていきたい。

また、ニーズ調査に協力いただいた施設への報告、相談支援事業所連絡会議での協議も進めたい。

**会長** ニーズ調査の結果に基づいて専門家の皆さんにご意見をいただきたい。

**委員** それぞれが抱えている不安や心配など個別性が高い印象があり、更なる調査が必要。仕組みだけ作るのではなく実際に運用できるよう体制を整えることが何より大事である。

**委員** これをもとに深めていけると良い。支援学校でも高校卒業の時にお守りとして短期入所の利用を案内している。グループホームにつながるケースもあるがまだ少ない。地域で生活している40代以上の人にも更なる周知が必要。

**委員** 日頃通所施設を利用しているなど状況把握できている方は比較的動きやすいが、実際大変なのは把握できていない方。どのようなことに困っているのかをふまえて対応していくことが重要。専門的な人材確保への対応も課題。

**委員** 未就学児も緊急時は状況としては同じ。今後の調査の対象に含めていただきたい。若い保護者はまだ他の支援を受けることを考えたことがない人も多いため、併せて情報提供が必要。

**委員** 本アンケートは自身の施設利用者にも協力いただいた。

基幹相談支援センターに保護者会で説明いただき保護者に共有した。施設入所がゴールという意識になってしまわぬよう、在宅サービスを利用する方法も併せて情報提供していく必要があると感じた。

また、保護者がどこに相談すれば良いか、計画相談がわからないという意見があったため、相談窓口等支援者からの発信もさらに力を入れる必要がある。

委員

子どもが小さい時は不安や心配が強かったが、卒業後は親が年を取ったら自分の子に合う施設を探し、預けたらそこが安住の地になるという意識が強かったように思う。そうではなく、地域で暮らせる場があると良いと感じた。施設入所者にもアンケートを取れると良い。

委員

志木市は県内でも障がい者グループホーム設立の歴史が浅い。施設見学でどのような所であるのか知ったが、それでもまだ自分事ではなかった。保護者はどのような職員が我が子を見てくれるのかが不安でなかなか進められない。高齢化も進んでいるため、繰り返し周知をお願いしたい。

### (3) 勉強会

会長

資料3に基づき説明。

- 日中支援型グループホームと自立支援協議会について
- 地域生活支援拠点事業の整備について

### (4) その他

会長

昨年秋の叙勲でみつばすみれ学園の寺島委員が受賞された。

事務局

令和7年度の第1回会議は5月頃を予定。

現在の委員の任期は令和7年4月末日。3～4月に新規委員に依頼予定。